

■ 相談受け付けています

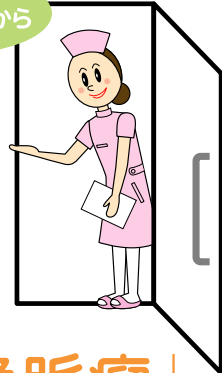
家族の病気のこと、女性ならではの体の悩みなど、医師に聞いてみたいことを、
〒700-8634 山陽新聞社 広告局 企画開発室
「レディアホームドクター係」まで郵便でお寄せ下さい。
メールで送る場合は ledya-doctor@sanyo.oni.co.jpへ。
プライバシーは厳守いたします。

■ レディアホームドクターのホームページ

山陽新聞ホームページ (http://www.sanyo.oni.co.jp/) 内にある「暮らし・話題」のホームドクターをご覧ください。

レディア ホームドクター

診察室から



下肢静脈瘤



脚の血管が太く浮き出る病気 出産後や立ち仕事の人に多い

出産後、太ももに赤や青紫色をした糸のように細い血管が浮き出るようになったという方がたくさんいます。この人目の目を産むにつれ、脚の症状もひどくなるからです。これも下肢静脈瘤です。いわゆる「足の血管が浮いている」と言われるもので、太ももやふくらはぎの血管がくねくねと太くなっている病気です。非常に頻度の高い病気です。30歳以上の人の62%にみられるといわれています。遺伝的な要因と生活環境の要因があります。特に女性は妊娠をきっかけによく発生します。また、立ち仕事の人に多いのも大きな特徴です。

下肢静脈瘤には非常に太い静脈瘤から糸のように細いものまでいろいろな種類があります。太さ1ミリ以下はクモの巣状静脈瘤と呼ばれます。これは太さ3ミリ以上の太い静脈瘤と違ってほとんど脚の血行障害を起こすことはありません。時に静脈瘤の部位がヒリヒリするといった不快感が出る場合がありますが、脚がだるい、むくむなどの症状は出ません。また、将来大きな静脈瘤になってしまうこともあります。

見た目が気になれば、皮膚の上から当てるレーザー治療(ロングパルスレーザー)や静脈瘤に注射をして静脈瘤を消失させる硬化療法が行われますが、放置しておいてもかまいません。

脚のだるさやむくみ、こむら返りは 大きな「隠れ静脈瘤」の場合も

しかし、クモの巣状静脈瘤が他の大きな静脈瘤と一緒に存在することも珍しくありません。大きな静脈瘤が存在する場合は、静脈の弁が壊れた結果、動脈を流れて体中の細胞に酸素や栄養を配り終えた血液がうまく心臓に戻れなくなっている可能性があります。そうなることで、細胞から出た老廃物(代謝産物)が脚に溜まってしまい、脚のだるさ

やむくみ、ふくらはぎの引きつり、こむら返り、皮膚の色素沈着などの症状が出てくることもあります。外から見ただけでは大きな静脈瘤が見えない「隠れ静脈瘤」の場合もあります。最近話題になっている「エコーミュークス症候群」「肺動脈塞栓症」「肺梗塞」など生命予後に大きくかかわる「静脈血栓症」の温床になる可能性があります。

日帰りでできる手術やレーザー治療

専門医では、超音波検査などの非侵襲的な検査(痛くない検査)で原因を明らかにできます。その上で、大きな静脈瘤にはストリッピング手術やレーザーや高周波を用いた血管内治療などが一般的に行われます。これらの治療は最近では日帰り入院や外来治療で行えるようになってきました。

外来で話を聞いていると、治療に対する「恐ろしさ」「やかかりつけの先生に」「放っておいて良し」と言われ、「見かけたから」「どうせ再発するから」と長い間、治療をあきらめていた方が多いようです。でも、ほとんどの方はスポンをほいて脚を隠しているだけです。健康回復、アンチエイジングは脚の健康回復からです。スカートに着替えて「脚を出して歩いてみませんか?」。まずは、専門医を受診して相談されるとよいでしょう。



解説医師
諸國 眞太郎 先生

Profile

医療法人社団操仁会 理事長
岡山第一病院 下肢静脈瘤日帰りセンター長*
諸國眞太郎クリニック院長**
1981年岡山大学医学部卒業、同第二外科に入局。
1994年岡山大学付属病院講師。末梢動脈疾患、下肢静脈瘤など血管外科に携わる。2007年4月から現職。

* 岡山市高屋343 TEL.086-272-4088
**岡山市錦町11-17 OWLSTYLE錦町2 4F
TEL.086-224-1313
URL : http://www.varix.jp
e-mail: laser@varix.jp